令和8年度　苫小牧市立澄川小学校　学校経営グランドデザイン

学校教育目標：人間性豊かな子どもを育てる

○　自ら学ぶ創造的な態度をもつ子ども　《かしこく》
○　豊かな心をもち人と協力できる子ども　《なかよく》
○　健康なからだをもち最後までやりぬく子ども　《がんばりぬく》

【関係法令等】
■日本国憲法　■教育基本法
【関係施策】
■北海道総合教育大綱
■胆振管内教育推進の重点
■苫小牧市教育大綱
■苫小牧市教育目標

目指す学校像

これまでの成果を生かし
○子供のよさを伸ばす学校　○教師のよさが生きる学校

(1)子供が毎日通いたいと思える学校
○ 学習の楽しさを知り、授業に参加したくなる。
○ 挨拶ができ、思いやりの態度があり、仲間を大切にする。
○ 自他を認め合う友達や教え導く先生がいる。
○ 望ましい集団意識とともに自己を高め、成長していく実感がある。
○ 子供の実態に寄り添う適切な学びの場がある。
○ 学校全体で、いじめや不登校の未然防止に取り組む。
○ 義務教育9か年や将来に向けた視点から子供の成長を考える。

(2) 教職員がウェルビーイングを高める学校
○ 自己の強みを生かし、互いに認め合う。
○ 教育に携わる誇り、専門職としての意識、喜びを感じている。
○ 必要な情報を共有し、同僚性や協働性を発揮しながら、効果的な指導を実践する。
○ 業務の工夫に取り組み、ゆとりを見付け、明日の活力に生かす。
○ 保護者や地域の方々に信頼される。

(3) 保護者が、子供を安心して通わせることができる学校
○ 子供が毎日元気に学校に通える。
○ 教師が、保護者の気持ちに寄り添い、対応する。
○ 学校や学級の様子がよく分かる。

(4) 地域の一部である学校
○ 子供が校外でも、規律を守り、元気に過ごす。
○ 子供が地域をふるさととして誇りに思っている。
○ 地域にとって学校の様子がよく分かり、互いに身近な存在である。

学校経営の重点方針

① 「主体的・対話的で深い学び」を進め、資質・能力を育む学校(かしこい子)
☆主体的・対話的で深い学び、子供が自律的に学ぶ授業
☆ICT の効果的な活用
〈数値目標：児童〉
「授業が楽しい」90%以上
「タブレットを活用した授業は楽しい」90%以上
「計画的に家庭学習に取り組んでいる」85%以上
〈数値目標：教師〉
「ICT の活用を工夫している」100%
「業務改善に取り組んでいる」100%

② 子供が安心して学べる環境づくりを推進する学校(なかがよい子)
☆全ての教育活動で行う道徳教育・生徒指導
☆自己肯定感・自己有用感を育む指導
☆教育的ニーズの把握と必要な支援の充実
〈数値目標：児童〉
「学校が楽しい」90%以上
「友達に思いやりの心をもち仲良くしている」100%
「困ったことを先生に相談できる」95%以上
〈数値目標：教師〉
「児童の課題について、学年や管理職、保護者などと連携を図りながら対応している」100%
「適切な学びの場の提供について何等かの取組を行った」100%

③ 健康な体づくりを進め、粘り強く生きる力を育む学校(がんばりぬく子)
☆望ましい生活習慣　☆体を動かす習慣
〈数値目標：児童〉
「規則正しい生活を心掛けている」 90%以上
「休み時間や放課後に進んで体を動かしている」90%以上
「メディアの使い方に気を付けている」95%以上
〈数値目標：教師〉
「望ましい生活習慣が身に付くよう指導・周知を図っている」100%
〈数値目標　保護者〉
「メディアの使い方について指導をしている」95%以上

④ 保護者・地域に信頼される学校
☆保護者や地域住民との連携　☆地域のよさを知る児童の育成
〈数値目標：児童〉
「苫小牧や自分の住んでいるところのよさを知っている」85%以上
〈数値目標：教師〉
「情報発信を行っている」100%
〈数値目標　保護者〉
「困ったことを学校に相談できる」95%以上